

Mindshift
Mindshift



会社概要

会社名

株式会社マインドシフト（英語表記：Mindshift.inc）

代表者

代表取締役 柏木 宗利

設立

2007年2月

資本金

63,000,000円（令和3年1月末日 時点）

本社所在地

東京都中央区新川一丁目3番7号 六甲第2ビル7階

主要取引銀行

三井住友銀行 日本橋東支店

主要取引先

株式会社日立製作所	野村証券健康保険組合
東京都健康長寿医療センター	国立長寿医療センター
フェノジェン・メディカル株式会社	ダットジャパン株式会社
東洋証券株式会社	東海労働金庫
株式会社パソナ	株式会社セゾンパーソナルプラス
京都橘大学	東洋学園大学
アイペット損害保険株式会社	一般社団法人 日本損害保険代理業協会
長野県	北九州市
下関市	那覇市
株式会社両備システムズ	

（順不同）



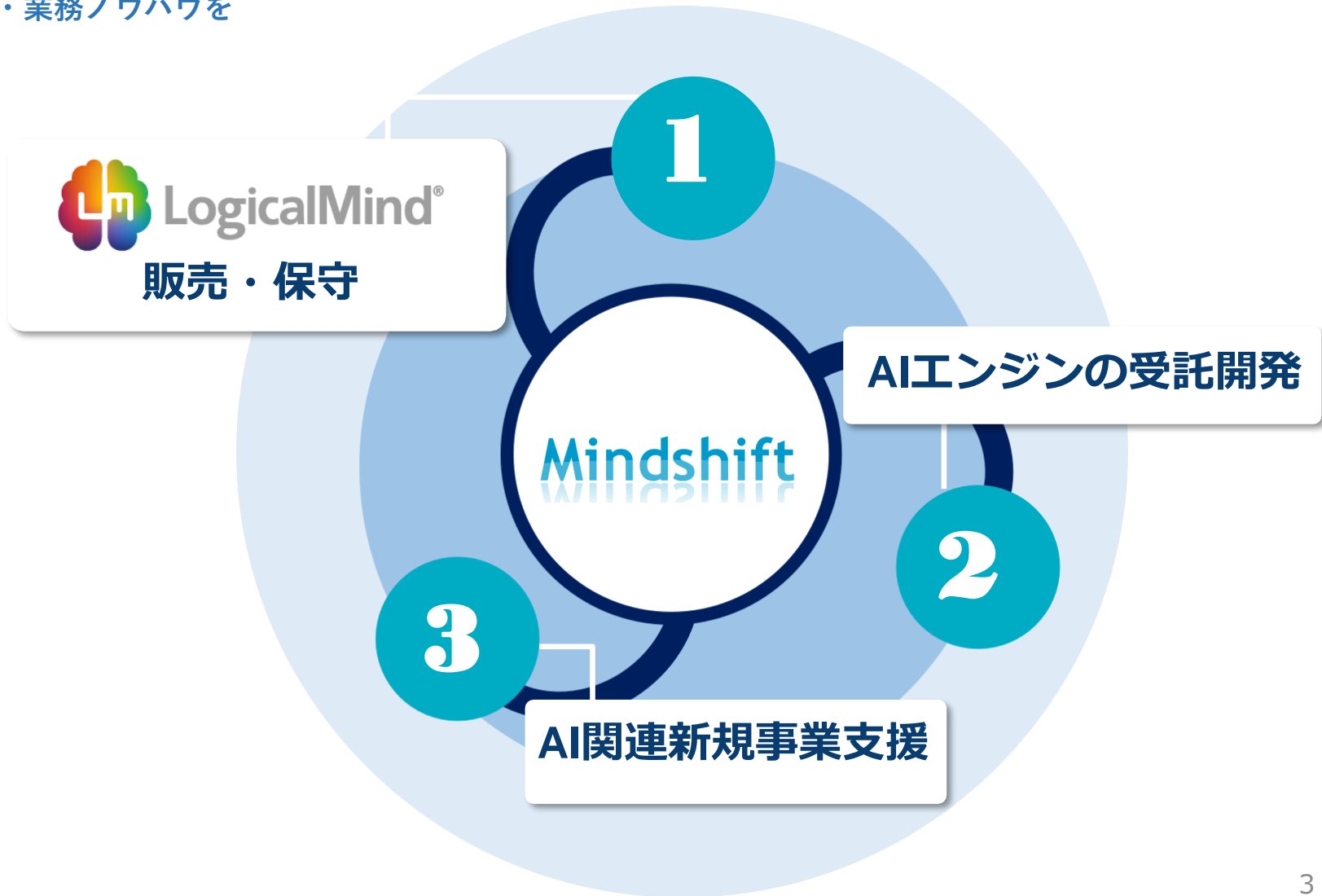
ビジネスにAIを

AIを利用したソリューションのご提案、豊富な業種・業務ノウハウをお客様のビジネスに合わせてご提供いたします。

■ 自社開発AIエンジン

I. 推論エンジン

II. 類似文書検索エンジン





弊社AIシステムの開発の監修については日本でも有数なAIの知識を有する方々にご協力を頂き開発を行っております。
主に全体監修としては、新日鉄住金ソリューションズにてAI開発の陣頭指揮をとられていた 大力 修 様を弊社顧問としてお招きしAI事業の主軸を担って頂いております。
アーキテクチャ部分の設計につきましては、はこだて未来大学の客員教授でもある高柳 浩教授を技術顧問としてお招きしご協力頂いております。

【全体監修】 大力 修 顧問

【略歴】

東京大学修士課程修了
新日鉄株式会社入社
カリフォルニア大学バークレー校留学
システム研究開発センター所長
新日鉄ソリューションズ株式会社発足 取締役就任
同社 常務取締役
同社 フェロー（常務取締役待遇）
人工知能学会 評議員
総合科学技術会議 情報通信PT 委員
秋田大学 客員教授
経団連 高度情報通信人材育成部会 戦略・企画チーム座長 等を歴任

【アーキテクチャ設計】 高柳 浩 社外技術顧問（工学博士）

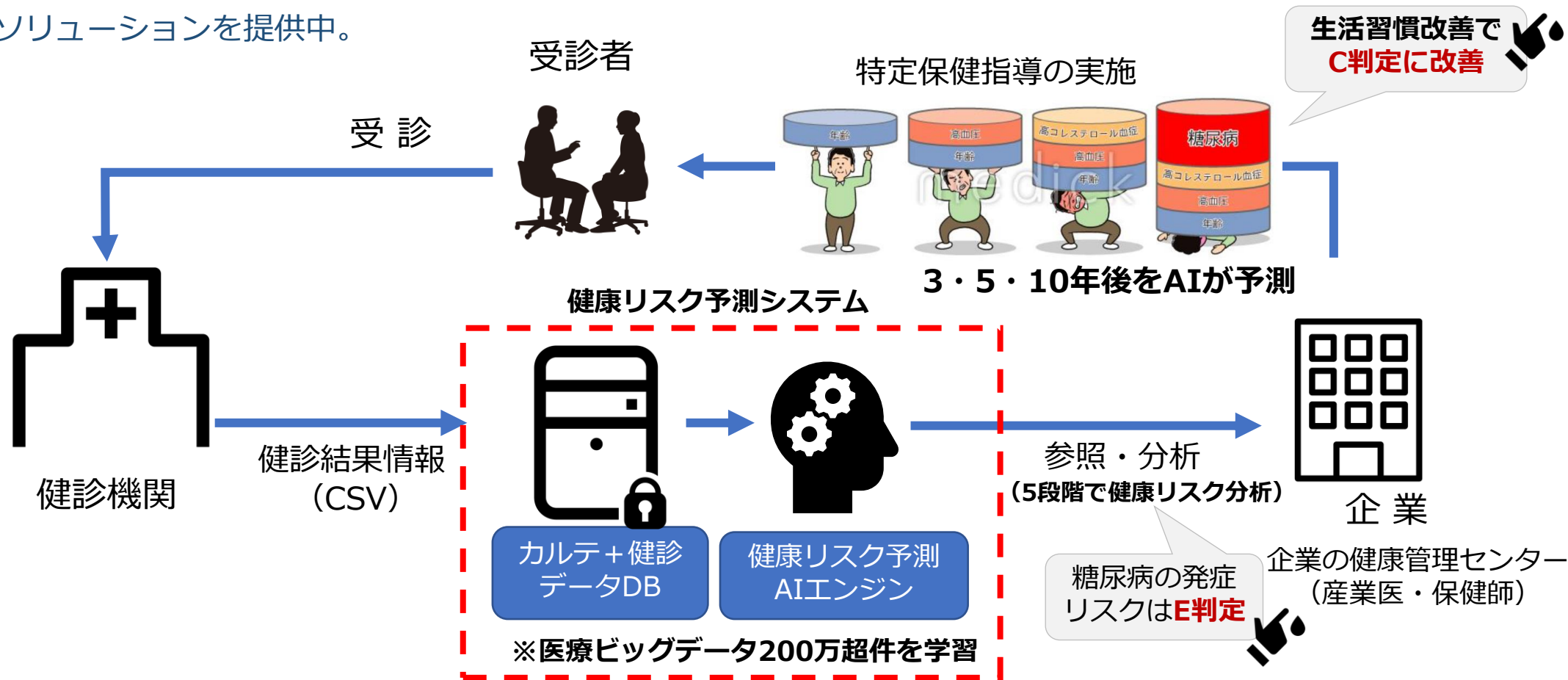
【略歴】

公立はこだて未来大学客員教授、産学連携コーディネータ
サービスサイエンスコンサルティング 代表
NPOスマートシティはこだて 理事
株式会社マインドシフト 技術顧問
株式会社住まいの研究所 技術顧問
専門分野、AI, IoT, BMI（ブレイン・マシン・インタフェース）、視覚情報処理



提携プロダクト① 健康リスク予測による健康経営サービス

健診データと健康リスク予測AIを一体化し、従業員の健康リスクを一元管理することで健康経営に貢献するソリューションを提供中。



● 企業のメリット

- 健康リスクを活用した受診者への健康相談の推進
- 産業保健業務における事務作業の軽減
- 保険料の負担軽減

● 企業の効果

- 欠勤率の低下、作業効率アップ、モチベーションアップ
- 社会的な評価、ブランドイメージアップ、就職人気ランキング上位
→企業価値を高める



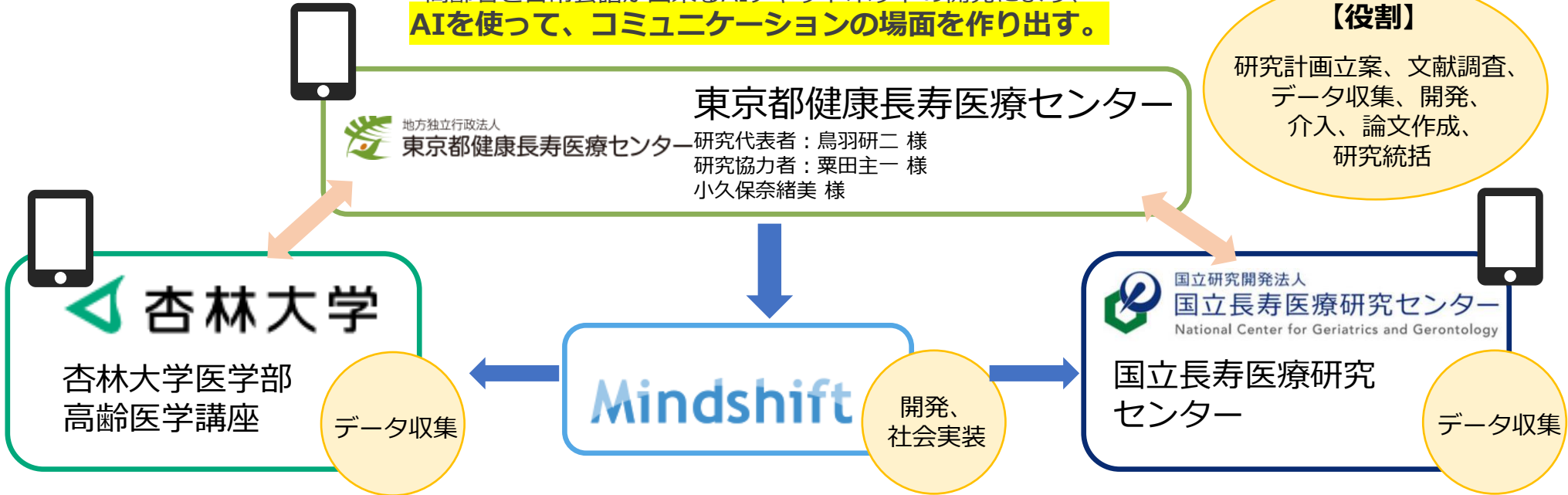
提携プロダクト② AIを活用した認知症予防研究の取組

研究 役割

高齢者と日常会話ができるAIチャットボットの開発により、**AIを使って、コミュニケーションの場面を作り出す。**

【役割】

研究計画立案、文献調査、データ収集、開発、介入、論文作成、研究統括



研究後（目標）

高齢者医療・福祉現場の人手不足を補いつつ、
高齢者の孤独を防ぎ、安全を守ることが可能になる。

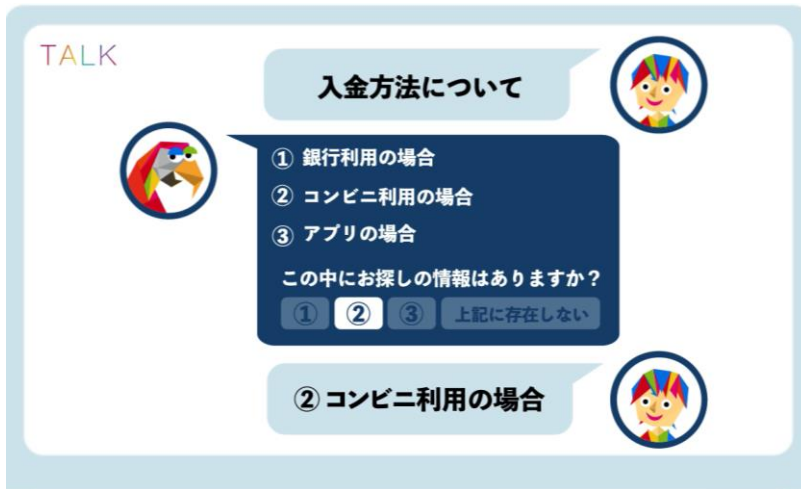
ICTを活用した遠隔支援を社会実装し、感染症とともに生きる時代の
高齢者の健康を守ることが可能になる。



「いつも同じ質問ばかり・・・」そんなことはありませんか？

LogicalMindは、独自のAI技術を活用し”よくある質問”に対して自動応答します

TALK



機能①

ロジカルマインド「トーク」 (文章回答機能)

入力ワードから3つの質問候補が推薦され
選択することで回答を得られます



SCOPE



機能②

2.ロジカルマインド「スコープ」 (書類回答機能)

関連性の高い書類を
予め登録した書類データから推奨され
参照したいページをすぐに見つけられます。



チャットボットの活用方法

庁外向け



- 定型的問合せを登録 自動応答に
- 住民の知りたい旬な情報を登録 入手可能に



問合せ業務の現場負担軽減

対応品質の平準化

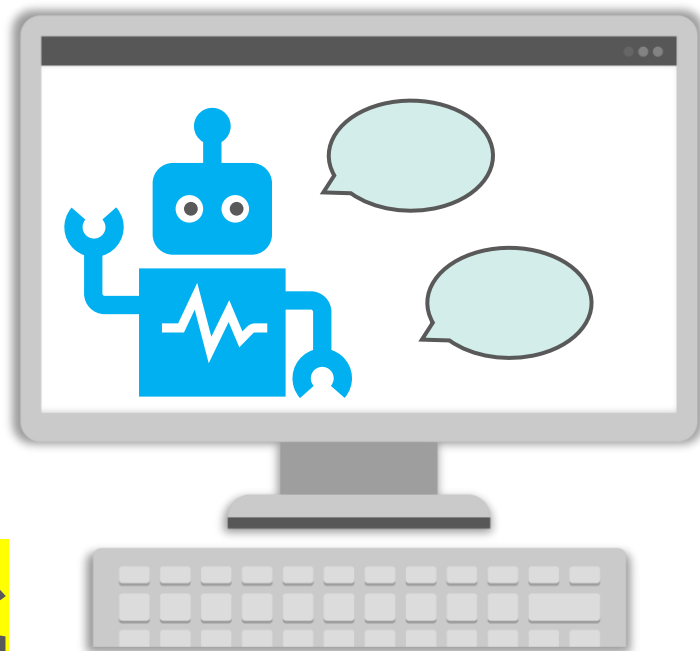
時間外 土日休日の問合せ対応可能

住民サービスの満足度向上

窓口業務の密防止

外国語対応を実現

住民との接点強化



庁内向け



- 定型的問合せを登録 自動応答に
- マニュアルを登録 検索可能に
- 行政文書（中央省庁からの通達etc）を登録 担当部局に行く事無く入手可能に
- 在宅による業務を可能に
- 業務上の知識・文書をセキュアに管理



問合せ業務の現場負担軽減

対応品質の平準化

職員間の情報共有

探す時間を大幅削減

テレワーク下での職場環境保持

職員の生産性向上



【導入実績ご紹介】北九州市様



人口総数94万978人（令和元年6月1日現在）アジアの中で北九州市は東京と上海の中心に位置し、日本の玄関として機能性が高い都市さまざまな公共交通機関網が発達しており、「陸・海・空」すべての交通機能が利用可能「50歳から住みたい地方ランキング（民間雑誌）」で全国第1位、子育て環境は、「次世代育成環境ランキング（NPO調べ）」で8年連続政令指定都市第1位

導入わずか1ヶ月で問い合わせ対応を約10%減。職員の不要な残業ゼロも達成した「Logical Mind」

北九州市役所様の情報システムの構築・運用を担う総務局 情報政策部 情報政策課が抱えていた課題は、「庁内職員からの問い合わせが多く寄せられ、本来の業務遂行に影響が出ていること」でした。課題解決のために「Logical Mind」を試験的に導入。問い合わせ件数を削減させ、業務の効率化を実現しました。この取り組みについて、情報政策担当係長を務める高尾芳彦様にお話を伺いました。



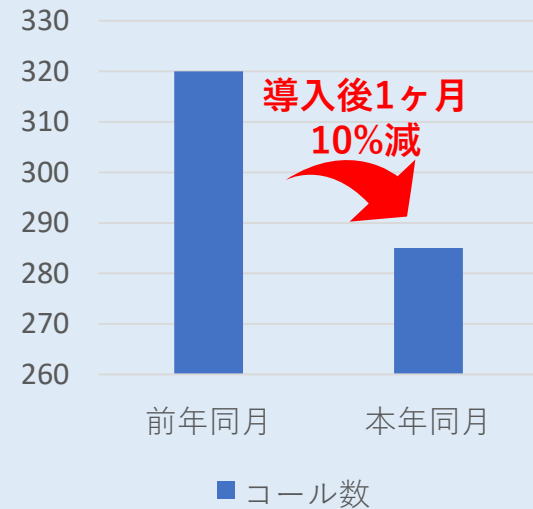
北九州市 総務局情報政策部 情報政策課
情報政策担当係長 高尾 芳彦 様



人口総数94万978人（令和元年6月1日現在）アジアの中で北九州市は東京と上海の中心に位置し、日本の玄関として機能性が高い都市さまざまな公共交通機関網が発達しており、「陸・海・空」すべての交通機能が利用可能
「50歳から住みたい地方ランキング（民間雑誌）」で全国第1位、子育て環境は、「次世代育成環境ランキング（NPO調べ）」で8年連続政令指定都市第1位

北九州市役所様の総務局情報政策部 情報政策課は、情報システムの構築・運用を行い、行政サービスの円滑化を情報システム技術の活用でサポートする部署です。情報システムの運用、情報端末やプリンターの設置などを専門としているため、システムに関する利用方法や機器の取り扱いに関する対応を一手に担当しています。新しい施策にも積極的に取り組んでおり、担当職員の問い合わせ対応に係る工数削減を図るため、2020年11月から庁内システムに「Logical Mind」を導入しました。

ヘルプデスク問合せ数



— Logical Mind導入の背景となった業務上の課題について教えてください。

昨今、市役所の業務が多様化してきており、「限られた人数でいかに効率よく業務を遂行するか」という課題に直面していました。業務量が増加していく中で、他部署職員からの問い合わせ対応にかかる工数の削減は大きなテーマでした。担当者でなければ答えられない質問だけでなく、内部専用のホームページに掲載している情報を見れば解決できる内容も電話で質問を受けるケースが多く、その対応に軽視できない工数がかかっていた。問い合わせ対策としてヘルプデスクを設置し、専用回線を準備していますが、その電話回線が塞がってしまうと担当職員が対応せざるをえません。その結果、本来業務の進捗に影響が出たり、予定外の残業が発生するなどの支障が出ていました。加えて働き方改革の流れもあり、業務効率化のためにAIを活用して自動化できる部分は自動化すべきだと考えました。そこで検討しはじめたのがチャットボットの導入です。まず、総務省が進めていたAI活用研究事業に応募しました。クラウド上のAIを活用して事務効率を上げる実証実験を企画提案したところ、研究グループの一つに採択され、試験的に導入を進めていました。

現状の課題	LogicalMind導入効果
<ul style="list-style-type: none"> 他部署からの問い合わせ対応に工数が割られていた 	<ul style="list-style-type: none"> 導入1ヶ月で担当職員やヘルプデスクへの問い合わせ約10%減を達成
<ul style="list-style-type: none"> 専門性の高い問い合わせと一般的な問い合わせが混在していた 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な問い合わせをLogical Mindに集めることで問い合わせ内容の選別が可能に
<ul style="list-style-type: none"> 問い合わせ対応に時間を取られ、職員の残業が発生していた 	<ul style="list-style-type: none"> 必要不可欠なシステム対応業務を除いた予定外の残業ゼロを達成

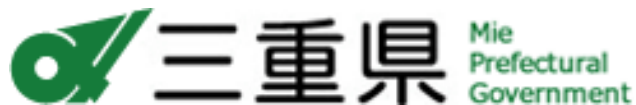


本記事は、LogicalMind製品ページでもご紹介しております。

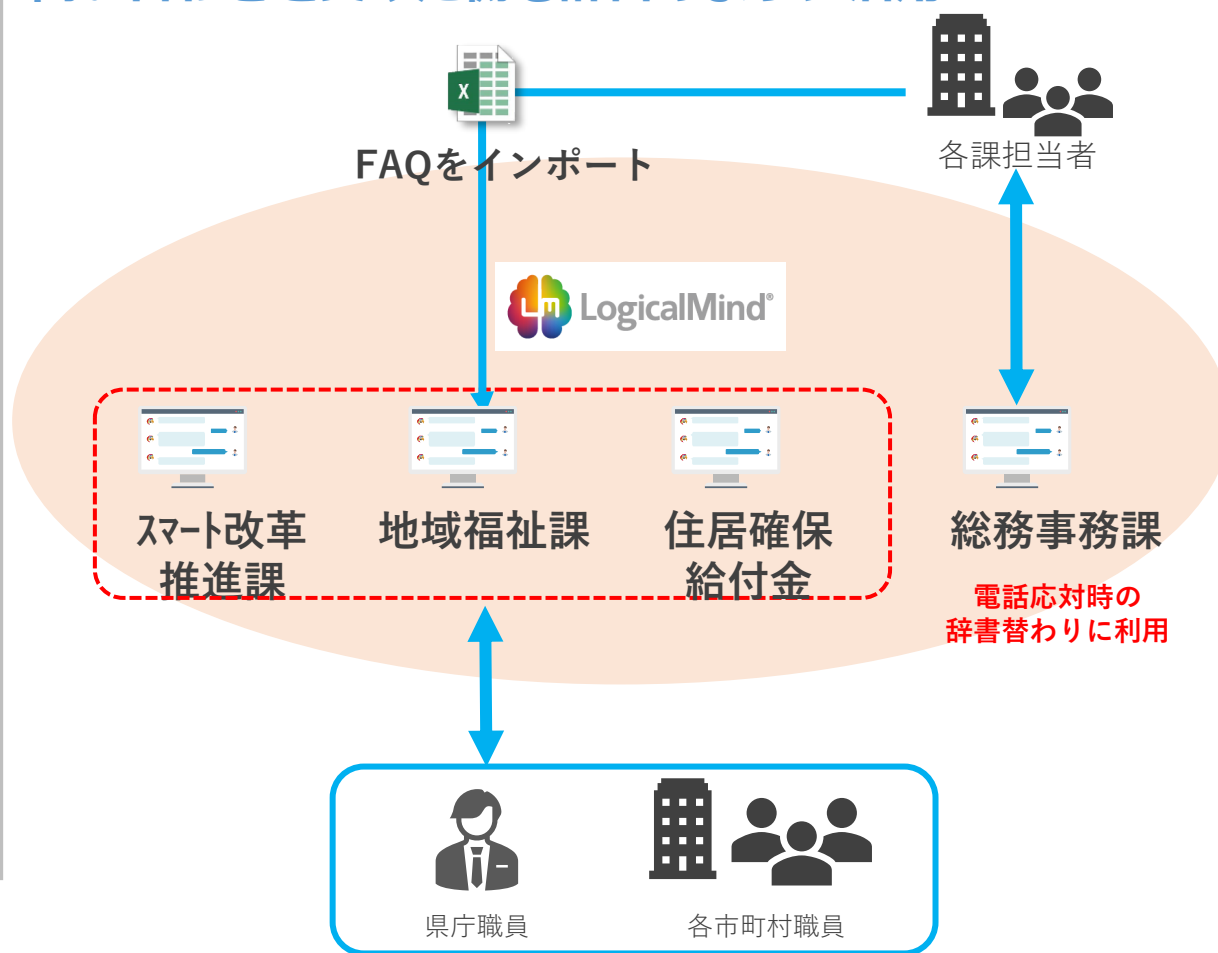


コロナ禍において、在宅勤務を導入したことで問い合わせが殺到
開設後、他部署からの要望があり、4チャットボットに増台。

職員の異動を経て、問い合わせに的確に対応できるベテラン職員が減った中で、
問い合わせを受けた側も辞書のように活用



人口総数181万5827人（平成27年国勢調査）関西地方の東部に位置し、面積は5,774.49平方キロメートル（令和2年10月現在）で、47都道府県の中では25番目の広さ。
令和2年4月からは、「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」をスタートさせ、社会経済情勢の変化や東日本大震災の発生などによる県民ニーズの変化に適切に対応し『幸福実感日本一』の三重を具体化するため、さまざまな施策、事業等に取り組んでいる。



本記事は、LogicalMind
製品ページでもご紹介
しております。



【導入実績ご紹介】自治体、年末調整問合せ業務

総務課における、全職員（約9,300名）からの年末調整に関する問い合わせをチャットボットで対応することによる業務削減効果を検証

【分析対象期間】

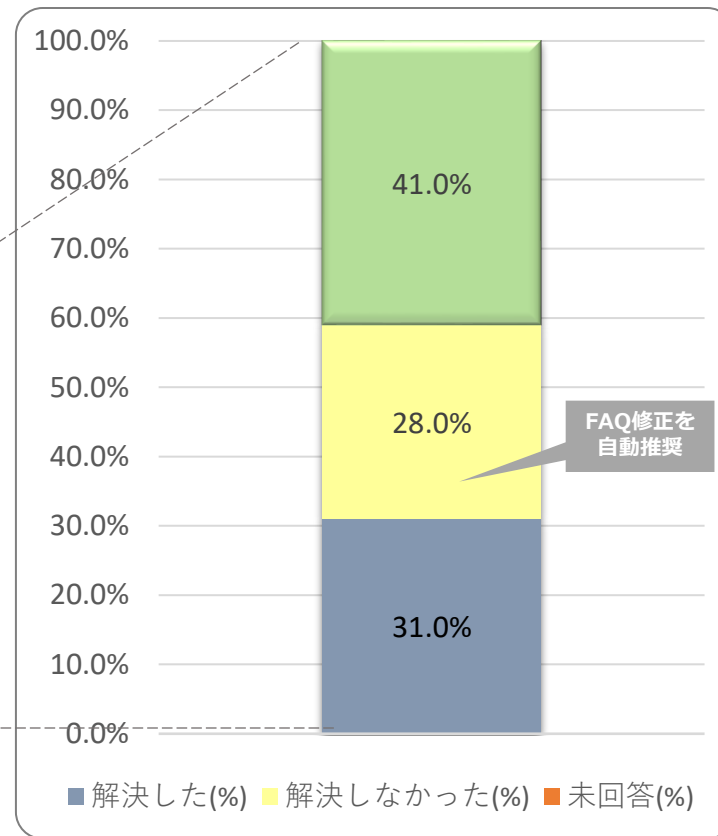
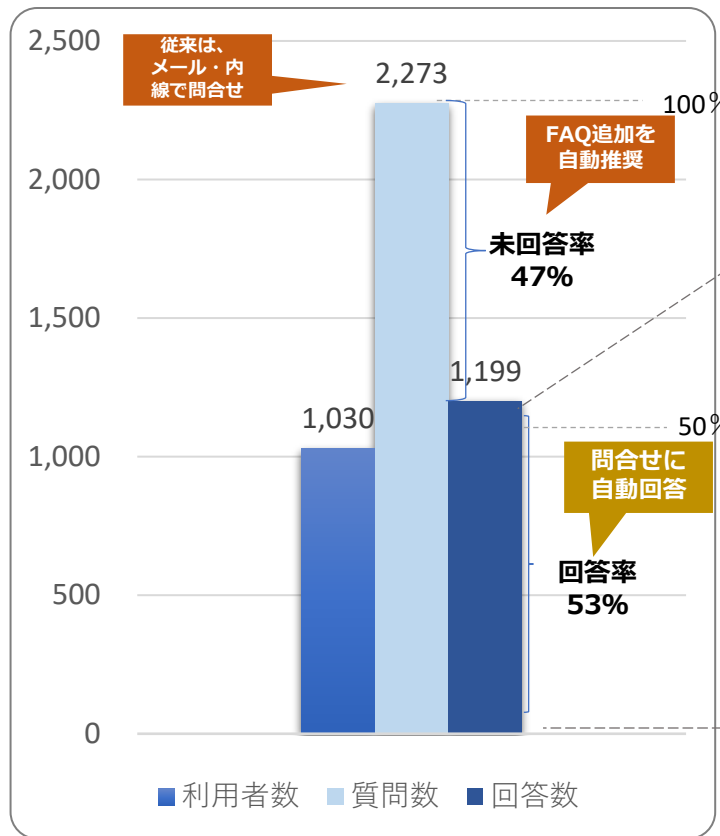
2021年10月25日～2021年11月11日

【運用方法】

庁内サイト（LGWAN環境）、トップページにウィジットを掲示

年末調整に関する問合せをチャットボットで対応

17日間の稼働で約2,300件の問い合わせ、約1,200件の自動応答



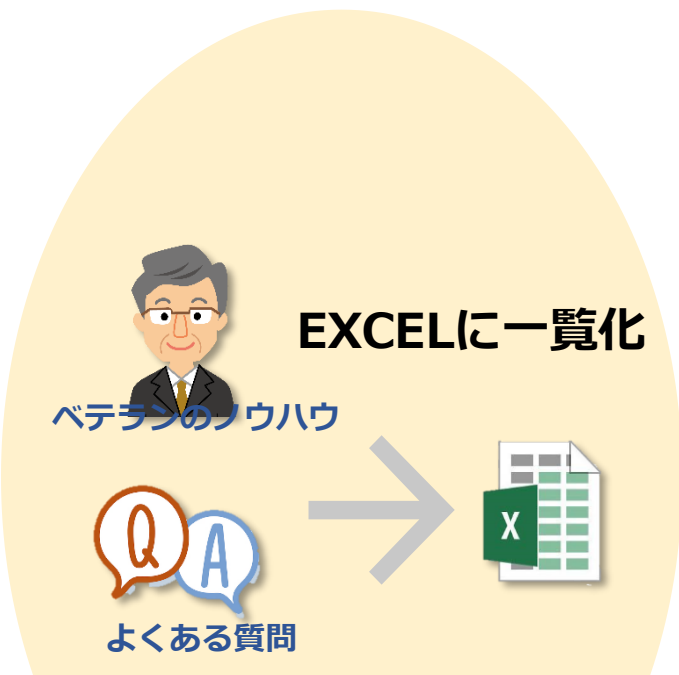
【総評】

準備が10日間という短期間であったため、FAQの準備が十分にできなかったが、内線・メールでの問合せ削減を担当者の体感でも、大きく実感。利用した職員からの評判も良かった。次年度は、本年蓄積した推奨項目を追加し、さらに改善予定。

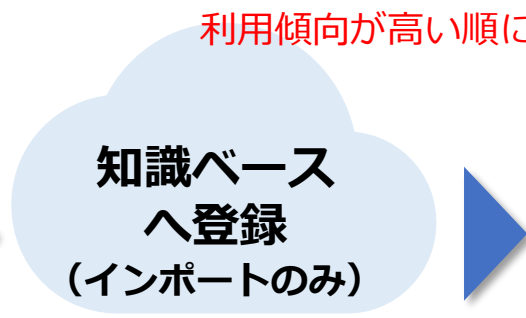


FAQ検索型チャットボット

FAQ検索型チャットボット（サービス名：LogicalMind TALK）は、FAQを取り込むだけで簡単に無人チャットが利用できるサービスです。



No.	質問内容 (例: 請求書、領収書)	質問	回答
1	ワクチン接種	ワクチン、予約接種とは？	一般に、感染防止のために、集団となる場所（ウイルスや細菌など）に対する「免疫」(抵抗力) があります。発症がで...
2	ワクチン接種	ワクチンにはどのようなものがあるのですか？	病原体（ウイルスや細菌など）そのものは、病原体を構成する物質などをもとに作ったワクチン接種することで、その病...
3	ワクチン接種	接種回数はいくつですか？	感染症は、病原体（ウイルスや細菌など）が、その病原体に対する免疫を維持しないに感染することで、流行します。ある病...
4	新型コロナワクチン接種	日本の新型コロナワクチン接種はどのような状況ですか？	ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社など、ワクチン開発を進めています。医師の接種、ワクチンを受けたい...



知識ベース

チャットボット

No.	質問内容	質問	回答
1	ワクチン接種	ワクチン、予約接種とは？	一般に、感染防止のために、集団となる場所（ウイルスや細菌など）に対する「免疫」(抵抗力) があります。発症がで...
2	ワクチン接種	ワクチンにはどのようなものがあるのですか？	病原体（ウイルスや細菌など）そのものは、病原体を構成する物質などをもとに作ったワクチン接種することで、その病...
3	ワクチン接種	接種回数はいくつですか？	感染症は、病原体（ウイルスや細菌など）が、その病原体に対する免疫を維持しないに感染することで、流行します。ある病...
4	新型コロナワクチン接種	日本の新型コロナワクチン接種はどのような状況ですか？	ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社など、ワクチン開発を進めています。医師の接種、ワクチンを受けたい...

WEBサイト埋め込み時のイメージ

LogicalMind コロナウイルス対策チャットボットx

問い合わせを入力してください。 ※4/21時点のQ&Aを公開しております。

はい いいえ

発熱

質問候補三択

- ① 労働者が発熱などの症状があるため自主的に休んでいます。休業手当の支払いは必要ですか？
- ② 発熱などの症状があるため自主的に会社を休もうと考えています。休業手当は支払われますか？
- ③ 発熱などがあるため、年次有給休暇を取得して会社を休むことはできますか？

この中にお探しの情報はありますか？

① ② ③ 上記に存在しない

問い合わせを入力してください



FAQ検索型チャットボットの特長

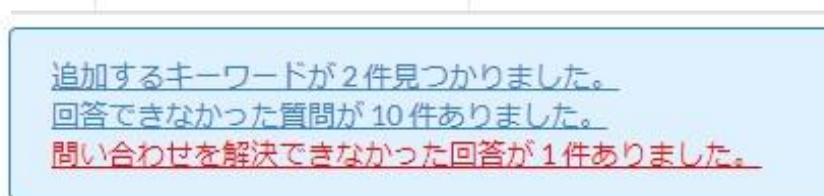
FAQ検索型チャットボットは3つの特長があります。

①初期導入期間の短縮

FAQがあれば簡単に無人チャットを始められます。

②FAQメンテナンス時間の削減

FAQの追加、変更およびキーワード・類似語の登録は、システムからの通知に従って操作するだけで、簡単にメンテナンス作業を行えます。



登録するキーワードを推奨

登録する質問を推奨

修正すべき回答を推奨

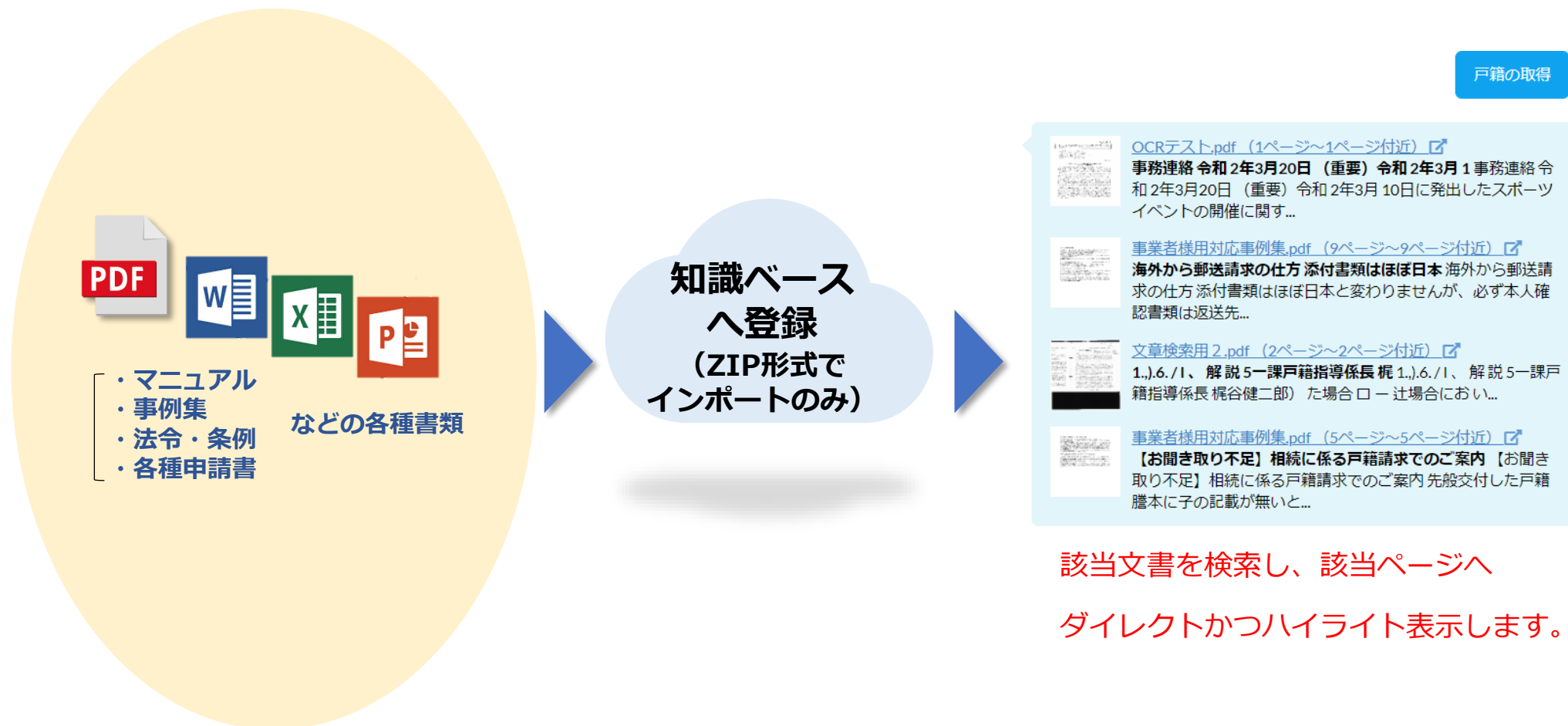
③独自AIエンジン（推論エンジン）

自社開発のAIエンジンを利用していますので、サービスのバージョンアップは柔軟に対応できます。



文書検索型チャットボット

文書検索型チャットボット（LogicalMind SCOPE）は、文書を取り込むだけで簡単に類似文書検索が利用できるサービスです



①質問文を入力して類似文書を検索

該当文書を検索し、該当ページへ
ダイレクトかつハイライト表示します。



文書検索型チャットボットの特長

文書検索型チャットボットは5つの特長があります。

①FAQが無くても文書検索で知りたい情報を検索

社内に蓄積している文書群をチャットボットに取り込む事で、知りたい情報を簡単に検索できます。

②キーワード検索でなく文書の類似度で検索

一般的な文書検索はキーワードが一致したものを検索しますが、キーワードまたは問合せ文に類似した文書を検索することができます。

③独自AIエンジン（類似文書エンジン）

自社開発のAIエンジンを利用していますので、サービスのバージョンアップは柔軟に対応できます。

④複数の文書ファイルの中から入力文章に類似した箇所を瞬時に検索

⑤完全一致とは異なる完全オリジナルのアルゴリズムで該当ページまでご案内

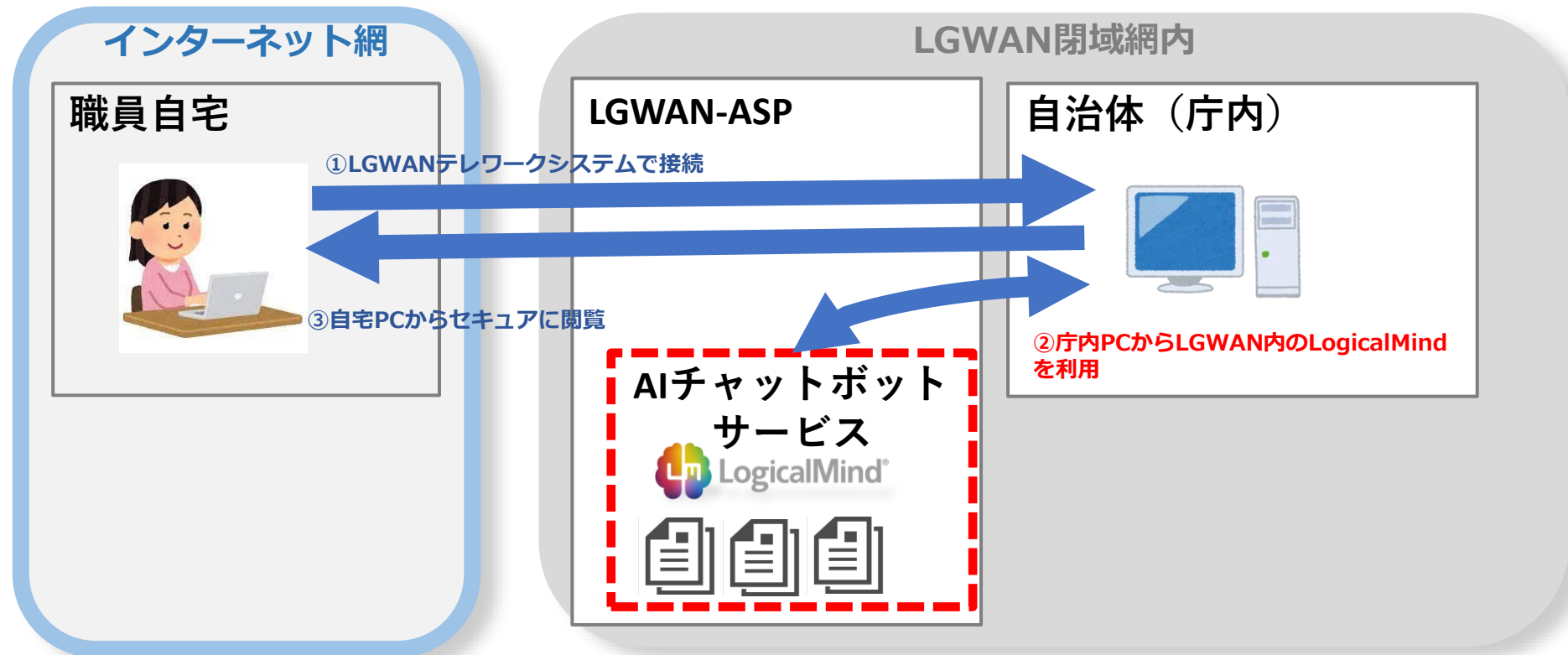
LGWANでの提供を開始

【LGWAN-ASPコード：A831252】

自治体テレワークシステム for LGWANを利用した活用例

- ・業務に関する質問、参考文献 → 在宅勤務中でもいつでも誰でも聞ける仕組み
- ・過去からの知識を蓄積 → 個人に依存せず、知識を育てる仕組み

庁舎内における自治体職員様の
業務効率化・負担削減を実現します。



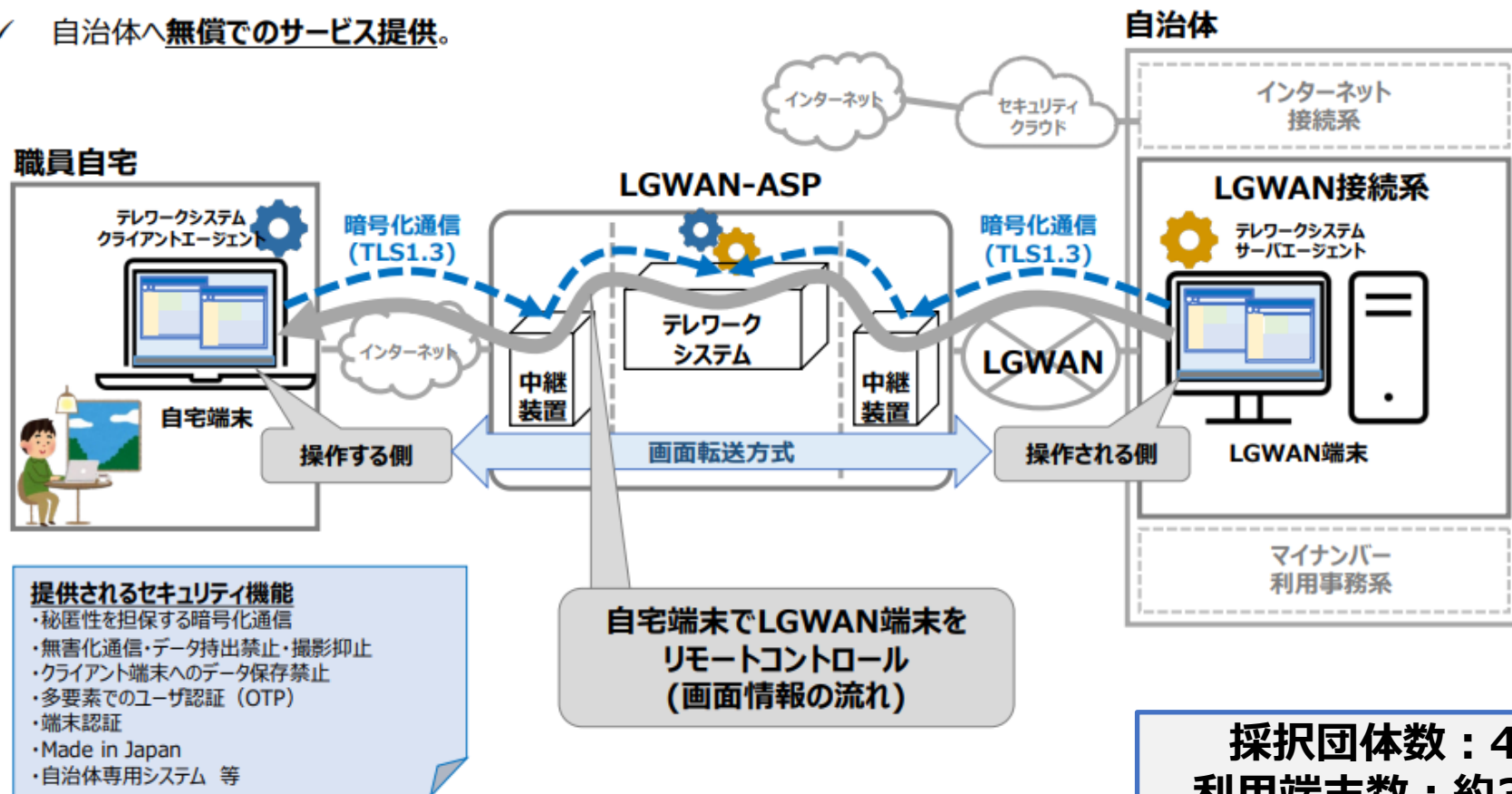
※テレワークでなくても庁内から利用することが可能です。



(参考) 自治体テレワークシステム for LGWANとは

J-LIS/IPA 提供サービス


- ✓ 自治体LGWAN接続系へのテレワークを可能とする**LGWAN-ASPでのサービス提供**。
- ✓ 情報漏洩対策も踏まえた画面転送方式で提供する**リモートコントロール**の採用。
- ✓ 自治体へ**無償でのサービス提供**。





【参考】クラウド提供料金プラン

※本資料記載の価格、条件については今後変更される場合があります。

 LogicalMind® チャットボットサービス 【ロジカルマインド】		LogicalMind Light	LogicalMind Standard	LogicalMind Enterprise
価格	初期費用※1	10万円	10万円	20万円
	月額費用	5万円	10万円	15万円
制限	FAQ登録制限	200件	500件	1,000件※3
	FAQ追加費用※2	200円(201件～)	100円(501件～)	別途お見積り
	チャットボット提供数	1	1	2
機能	基本機能	<ul style="list-style-type: none"> ■ FAQ新規、追加登録機能 ■ FAQインポート(Excel形式) ■ FAQエクスポート (Excel形式) ■ FAQの追加、変更推薦 	<ul style="list-style-type: none"> ■ キーワード (辞書)、類義語の登録 ■ キーワード (辞書) の追加推薦 ■ トークアイコン設定 (システム・ユーザ) ■ 質問分類選択 (上限18件まで) 	
	類似文書検索機能 (SCOPE機能)	X	✓	✓
	多言語対応※4 (英語・中国語・韓国語・ロシア語 ポルトガル語・ベトナム語)	X	X	✓
	LINE連携※4	X	X	✓
サポート	導入、運用支援	X	✓	✓
	利用分析 (月次)	X	✓	✓

※1：初期費用は弊社が提供する環境で動作する場合の価格です。追加の要件がある場合には、別途費用が必要となります。（要見積）

※2 ※3：FAQ追加費用及びFAQ登録上限数は一般向けサービスを基準にした目安であり、自治体のお客様との契約に際しては仕様書に合わせたプランでご提供いたします。契約途中で当初数量より大きく逸脱した場合には契約内容を協議させていただきます。

※4：インターネット経由での機能となるため庁内向けLGWANプランでは提供できません。

お問い合わせは

株式会社マインドシフト

TEL : 03-6280-5787

担当 : 吉岡

080-4794-9513

yoshioka.terutoshi@mindshift.co.jp

ロジカルマインド

検索

or

マインドシフト

検索